

ツル植物専用培土 ツルパワーソイル

ツルパワーソイルとは

ツル植物を用いた壁面緑化は、屋上緑化と異なり、生長させて完成させる緑化手法です。

ツルパワーソイルは、ツル植物の生長促進と持続性を高めるために開発した有機質系軽量土壌です。



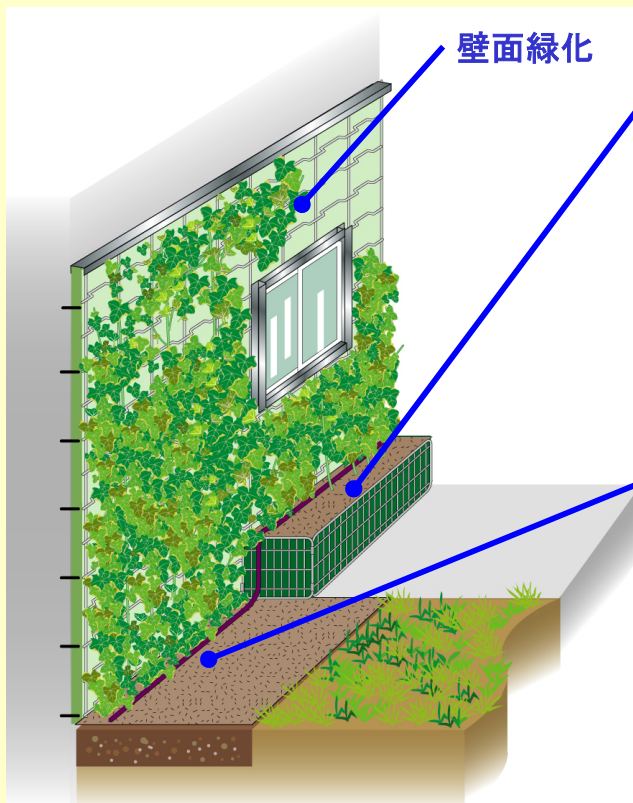
施工4年後
H14.6m

壁面の早期緑化や高所まで緑化する場合の必需品です

ツルパワーソイルの特長

1. 保水性・保肥性・通気性に優れ、ツル植物の生長に適した配合です。
2. 有機物を配合しているため、ツル植物の生長を促進し、壁面の早期全面緑化を可能にします。
3. 軽量人工土壌のため施工性に優れ、屋上緑化での使用も可能です。

最適な植栽基盤サイズ ※



人工地盤における土壌量の目安

壁面高 (m)	必要土壌量 (kg)	土壌幅 (m)	土壌深 (m)
2	100	0.30	0.33
4	200	0.50	0.40
6	300	0.60	0.50
8	400	0.80	0.50
10	500	1.00	0.50

壁面 1㎡あたり50ℓ

※排水層が別途必要

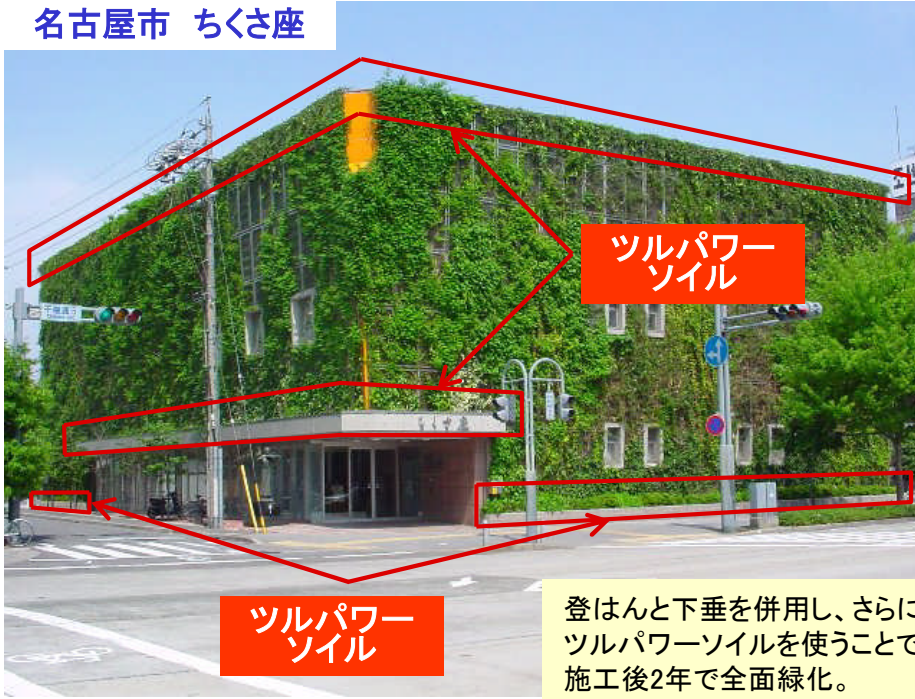
自然地盤における客土入替範囲の目安

壁面高 (m)	客土量 (kg)	改良幅 (m)	改良深 (m)
2	90	0.30	0.30
4	160	0.40	0.40
6	240	0.60	0.40
10	400	1.00	0.40
20	800	1.60	0.50

壁面 1㎡あたり40ℓ

ツルパワーソイル使用事例

名古屋市 ちくさ座



登はんと下垂を併用し、さらにツルパワーソイルを使うことで施工後2年で全面緑化。



最大高さ16mの壁面緑化(東京都)

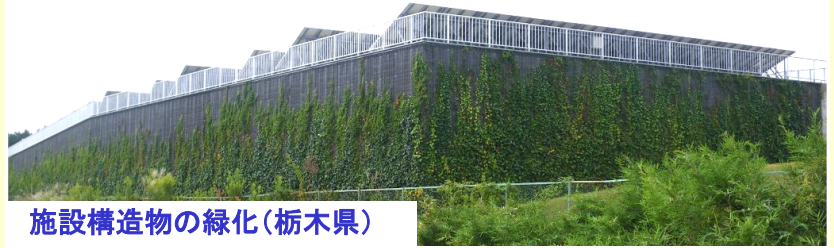


屋上壁面での緑化(東京都)

大面積での壁面緑化



市街地の盛土擁壁の緑化(神奈川県)



施設構造物の緑化(栃木県)

■評価表

	※1 自然地盤 目標値	※1 人工地盤 性能目安	※2 ツルパワー ソイル
有効水分保持量(保水性) (Pf=1.5~3.0)l/m ³	80~300	100以上:良 200以上:優	270
湿潤時 (pF=1.5)重量 t / m ³ 通常1.0以下は軽量		軽量土= 1.0以下	1.0
飽和透水係数 (通気透水性)m/sec	1×10 ⁻³ ~ 1×10 ⁻⁶	1×10 ⁻⁵ 以上	3.8×10 ⁻⁵
腐植含量 有機物の多さを示す指標	5%以上 (造園学会の火山灰系客土の 品質基準)		8.3%

※1: 特定非営利活動法人 屋上開発研究会 監修「屋上緑化設計・施工ハンドブック」参照

※2: ツルパワーソイルの記載数値は、測定値であり保証値ではありません。

製品仕様



内容物
・真珠岩パーライト
・赤玉土
・高養分腐熟堆肥
・泥炭

荷姿
300ポリ袋入り
(約14kg/袋)

●製品仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。